

守

2026.2
No.5

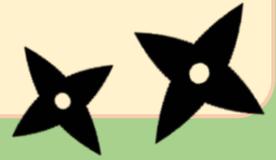
利

地域の安全・社会資本を**守り**、
社会資本の**利用**を促進し、
後立つ社会資本を**建設**する。

甲賀土木事務所ってこんなところ ～土木事務所と防災②～ (今回は災害への対応について紹介します)

広報紙「**守・利・建**」は、みなさんに
甲賀土木事務所の事業を紹介しています。

発行：滋賀県甲賀土木事務所 管理調整課
住所：滋賀県甲賀市水口町水口6200
TEL：0748-63-6155



SHURI
KEN

建

災害が起こった「後」の土木事務所職員の仕事

能登半島地震 被災地にて（土木）

※直近に起こった災害事例を参考に
紹介します。



護岸が崩壊した河川



チームで被害箇所の
復旧方法を検討



大型土のうによる応急対策後

令和6年の元日に発生した能登半島地震では、最大震度7を記録し、道路や河川、海岸、港湾、砂防施設と多くのインフラに被害が出ました。

滋賀県の土木事務所職員は、現地にて復旧のための業務に従事しました。

被災状況の調査・整理、応急復旧、復旧工事の発注・監督業務など、多岐に渡る業務に取り組み、被災自治体職員とともに被災地の復旧に貢献しました。

能登半島地震 被災地にて（建築）

大地震により被災した建築物はその後に発生する余震等で倒壊したり、外壁や窓ガラス、付属設備が落下して危険を及ぼす恐れがあります。

そこで、被災建築物応急危険度判定という調査を行い、判定結果を建築物の見えやすい位置に掲示することで、居住者や付近の通行人に危険性を知らせます。

能登半島地震では、甲賀土木事務所の建築指導係の職員も現地で当業務に従事しました。



判定結果は「危険」「要注意」「調査済」三段階です。

災害が起こる前に
できることは
ないのかな...



災害が起こる前に
できることもあるよ。
次のページへ！

調査について
さらに詳しい
情報はこちら！



💡 災害が起こる「前」に訓練を通して備えます！ 💡

道路啓開（けいかい）訓練って？

～災害時、緊急車両の通行を確保するための訓練です～



↑↑
訓練の様子を動画で見たい方はコチラ！



撤去作業

放置車両の移動（バックホウを使用）



撤去作業

倒木の撤去



撤去作業

電柱・電線の撤去

学校や職場で行われる避難訓練も、いざという時に慌てないためにとても大切です。



ドローンにバックホウ、チェーンソー、本物の木や土に電柱…すごい迫力だ…

土木事務所の職員は関係機関と連携し、訓練を行うことで、災害が起こる前から備えています。道路啓開訓練もその内の一つ！

道路啓開とは、災害時に倒木や土砂によって通れなくなった道路に対し、早急に最低限の瓦礫処理や段差修正を行い、緊急車両等が通行できる状態にすることを指します。

民間企業、警察、消防、自衛隊と共同で実施し、ジャッキやチェーンソー、重機等を実際に動かして、本番さながらの訓練で有事に備えます。

【注目】新しい砂防堰堤（えんてい）が完成しました！



砂防堰堤

下流側からの様子



工事前の様子



甲賀市 土山町 大河原

↓ Google マップ ↓



次回予告

今回は、建設産業の役割と取組全般について取り上げます！



甲賀市土山町大河原を流れる久保川の支流にて、土砂災害を軽減する砂防堰堤が完成しました。土石流が発生した際に大きな岩や流木を捕捉し、堰堤より下流側にある集落への被害を軽減します。

恐ろしい土砂災害から、県民の皆様の暮らしを守る事業です。



堰堤を作る
若手職員の
動画です！
→→

